

第 28 回東員町文協まつりアンケート回答（抜粋）

来場者アンケートより

- ◇ せっかく来たので来場者の芳名帳などおいてもらえないか。
----クラブ展、個展ではありませんので、置くことは考えておりません。
- ◇ すばらしい作品ですので個人の名前の入ったプログラムが欲しい。
----今のところ考えておりません。
- ◇ 作品の質が向上していると思いました。町長賞とか自治会賞などをつくってはどうか。
----文協まつりは、文化協会会員、公民館講座生の作品の発表の場と考えているため、賞などの設置については考えておりません。
- ◇ スタッフの対応が良くない。
----不快な思いをおかけいたし大変申し訳ありませんでした。会場当番には、来場者数のカウント、展示作品の見守りを主な仕事として指示しており、作品の説明、会場案内等は特にお願いはしてありません。また今回は、感染症対策として、当番同士、ご来場の皆様とも、極力密にならないようにと注意をしており、マスクを着用していたためか、不愛想な印象があったと思われます。
- ◇ 各コーナーの当番の所属がわからず質問しづらい。
----次回からは各会場の当番の所属団体を表示することを検討いたします。
- ◇ 会場に対して作品が多い
----ご指摘の通り展示が窮屈に感じる箇所もあったようです。ご迷惑をおかけしました。
- ◇ 開催期間が短い。
----期間は従来より5日間で開催しており、変更の予定はありません。
- ◇ コロナの時代は制約が多く、近所の人にも誘えないので、無理に開催するのはどうかと思う。
----開催については社会教育課からの感染予防策の指導をもとに、作品の搬入、搬出や、会場当番、来場者が密にならないように、事前の準備と検討協議を重ねてまいりました。また開催期間中は文化センター入口において、全関係者の検温、手指消毒を徹底して行いました。ポスターも町施設のみに縮小して配置しました。今回は8団体が主にコロナを理由に出展を見合わせています。
開催にあたり、いろいろなご意見のあったこのコロナ禍での文協まつりでしたが、皆様のご協力でも無事、開催することができました。

- ◇ 強風の時は自動ドアではなく通用口を利用したらどうか。
----今回、強風であった初日、最終日は、通用口を利用しました。
- ◇ 休憩する椅子がほしい。
----今回は常設の椅子と他に何脚かをご用意いたしました、密を避けるために会場内の椅子の設置はあえていたしませんでした。
- ◇ アンケート結果はどこに表示されるのか。
----抜粋して東員町文化協会ホームページに掲載いたします。

会場当番アンケートより

- ◇ 第4会場が窮屈で、来場者が重なりゆっくり見れない。
----可能な限り見やすいように工夫して展示を考えました。
- ◇ 第4会場が円形で人の流れがスムーズであり、同じ面なので皆さん見やすそうでした。
----ご来場者の方が密にならずに鑑賞していただくことができ、大変うれしく思います。
- ◇ 駐車場がいっぱいでした。ほかにどこか止められますか。
----今回、警備員を2名、込み合う時間帯に配置しておりました。停車可能な場所を都度ご案内いたします。
- ◇ 子供たちの作品を増やさないことには、今後は先細りしていくのでは。
----文協まつりは文協会員、公民館講座の作品で構成されています。子供の作品は募集しておりません。
- ◇ 洋裁サークル・マミー（第1会場）の照明が暗く感じました。
----後で照明を一つ増やし調整しましたが、天井が高いためか、暗い印象であったと思います。ご迷惑をおかけいたしました。
- ◇ 会場案内図を当番者（机）においたら的確な案内ができるのでは？
----次回から各会場の当番の机に用意いたします。
- ◇ 写真を撮っても良いかと聞かれた。
----作品の写真撮影は可能です。（SNS等への投稿、拡散などについては良識あるご判断をお願いいたします。）
- ◇ 作品に興味を持たれ、習いたいと思われた方にお渡しするチラシ等があればいいと思う。
----次回から各会場にチラシの用意を検討いたします。

◇ ご夫婦で陶芸の写真を撮り、この器には魚料理、これはおまんじゅうが良い、と楽しそうに会話されているのが印象的でした。陶芸に作品作りの苦勞やこだわりなどのコメントがあるといいとも話されました。また、作品の購入が出来たらいいといわれる方もいらっしゃいました。

----ご夫婦のご様子が目に見えるようですね。コメントは作者に一任しています。
販売については今のところ考えていません。

◇ 作品のネームカードが取れやすい。

----展示説明会では、四隅をしっかり止めるように説明があったと思います。また、会場当番に名札が取れたり曲がったりしたら対応をするようお願いしています。名札も作品の一部ですので、展示の際には取れないよう十分に確認していただくようお願いしたいと思います。

◇ 東員町と協賛するべきでは。

----文協まつり（春）は主催が一般社団法人東員町文化協会、後援が東員町教育委員会であり、文化祭（秋）は主催が東員町・東員町教育委員会、主管が一般社団法人東員町文化協会となっています。

以上、文協まつりアンケート、会場当番アンケートについて、事業委員及び役員

より回答させていただきました。皆様からの貴重なご意見を、今後の文協まつりに

生かしていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

一般社団法人東員町文化協会